

一般質問

聖地公園整備について

市民クラブ 荒船 功

問 養豚場跡地を含めた今後の公園整備計画は。

答 聖地公園は、清楚にして風格があり、心安らぐ墓所の提供と維持管理に努め、観光活動にも力を注いでいる。公園内の桜、ナツズイセン、百日紅、彼岸花等の開花情報をホームページに掲載、メモリアルホルルのオープンルームでは、中央公民館受講生の皆さんの協力を得て、絵手紙展や写真展、水彩画展等を常時開催。観光パンフレットコーナーを設けるとともに更衣室や姿見を設置して、墓所利用者の約7割が市外居住者なので、墓参りのあと秩父の観光を楽しんでもらえる努力をしている。墓所利用者は何処に住んでいても秩父を応援してもらえ応援団だと考えている。

聖地公園利用者が遠方への転居のため、お墓も居住地近くに転居せざるをえない等の理由で、年間100か所程度の墓所の返還・改葬がある。返還で更地になった墓所を遺骨を持っている方に新規に貸し出している。

今後も聖地公園をより一層整備して、秩父の応援団を増やすこと

は秩父市の発展に寄与すると考える。しかし、少子化傾向、都立霊園等墓所の供給量増加、新しい形態・形式の開発を考慮。多くの家族連れで心和む児童交通公園の遊具老朽化など、移設の可能性を含め公園整備を慎重に検討していきたい。



聖地公園

政策提言から

市民クラブ 江田 治雄

問 市立病院の充実について。

答 市内の産科医院が閉院となり岩田産婦人科の1か所となってしまう。市立病院へ産科設置は可能か。

答 秩父地域の産科医療は大変厳しい状況である。近隣の大病院に産科医師の派遣を強くお願いしている。さらに郡市首長・秩父郡市医師会・公立病院長等の連名で「秩父地域産科医療確保に係わる要望書」を埼玉県知事に提出したところである。

問 増え続ける鳥獣被害対策の行政の取り組みは。

答 イノシシ・ニホンジカは埼玉県の特定鳥獣に指定され、何を食べているかを調査する目的で捕獲した際に胃袋の内容を報告する業務委託を受けている。1頭当たり6510円が支払われている。猿については特定鳥獣に指定されていないので、県に要望をしている。駆除については、現在も猟友会の協力を得て実施している。さらに農政担当による長年の試行錯誤により、効果が見え始めた電気柵等の予防対策を引き続き講じていく。

問 教育関連について。
荒川東小学校校庭をモデル校に指

定し芝生化できないか。

答 今年度荒川東小学校で一部テプトン芝をテスト的に植栽した。この芝は、発育が早く繁殖力も強く校庭に適した芝である。来年度校庭西側に土砂流れ防止対策も兼ねて校庭の一部を芝生化にする。



荒川東小学校の一部芝生化の様子

◎森林と水を守る施策について
◎職員給与について(管理職手当・残業時間の管理について)

一般質問

秩父エコタウン構想の推進

市民クラブ 浅海 忠

問 太陽光発電の取り組みで、事業所や家庭の補助制度はどうか。

答 地産地消型のエネルギーへの取組として「秩父試験地のほ場」へのメガソーラー事業者の公募を行い、「エルゴ サン ジャパン(株)」が事業者として選定された。民間事業者が売電目的で行う太陽光発電への補助は無いが県の「環境みらい資金」のような低利融資制度があるので情報提供を行っていく。一般家庭への補助金は今年度5月21日から25日までの間で事前申込みを受け、49件の申請があった。締め切った後の希望者の対応として、今後、公平に補助金交付ができるよう事前広報や募集方法の複数化を検討し、運用を工夫したい。

●ミューズパーク森のキャンパスアドベンチャーコースの活用

問 これまでの3年間、ほとんど宣伝や広報が出来ていないうえ、市長以下ほとんどの幹部職員が体験していなかった。今後の積極的な活用を求めていきたい。概要とこれまでの実績は。

答 21年4月から教育・研修施設

として有料施設で開設した。小学生から一般成人までを対象に「グループで考え協力し合い、楽しみながら体験することが出来る」丸太や板を材料にした木造の屋外施設であり、利用には、ファシリテーターという「支援者」が付き添い、活動が安全に行えるよう、お互いが効率的に学び合うことができる体験施設である。年間で500人前後が利用している。



森のキャンパスアドベンチャーコースでの議員研修会

市政の現状、施策等について

新風上 林 富夫

問 今議会にたまたま議案提出されているが、市民から非常に批判が多く私も何度か廃止を一般質問で要求し、国家公務員は数年前に廃止した時代錯誤の「職員持家手当」は来期から廃止のようだが現在何人に支給され年額はいくらか。

答 約240人、計約650万円。

問 来年度新規採用市職員等について採用職種等の内訳は。

答 身体障がい者を含む一般職6人、保育士2人、管理栄養士1人等の計10人が最終合格者に決定。

●市税について

問 近年、形を変えた脱税である問題になってきている外国人の国外居住者扶養所得控除があるが国外の居住者や日本国籍を有しない者でも所得控除の対象であるとのことだが、市在住外国人による国外居住扶養控除認定数は何人か。

答 24年度認定の外国人の所得申告による国外居住者等の扶養所得控除数は195人と思われる。

問 市職員および他公務員等の市税滞納はあるか。

答 11月現在、市職員1人が固定資産税2件と軽自動車税1件。市

秩父市環境保全条例
第41条(飼い犬の糞害等の防止)
 飼い犬の所有者等は飼い犬のしつけを行うとともに飼い犬を公共の場所等で運動させる場合は糞等を適正に処理する為の用具を携行し公共の場所等を汚した時は他人に迷惑を及ぼさないよう、直ちに処理しなければならない。

飼い犬に関する条例

●動物飼育管理について(9月議会に続き市民からの要請質問)
問 狂犬病予防注射を受けていない犬が秩父市には約1千頭以上いるが法令指導等はしているか。
答 法律で所有者は年1回予防接種が義務づけられており違反者には20万円以下の罰金規定がある。

一般質問

彩政会の政策提言①

彩政会 金田安生

問 日本経済は東日本大震災を境として急激な景気後退、加えてEU問題が加わり事態は更に悪化の方向にある。秩父市は市民サービスと防災の中心拠点施設となる市役所の建設が控えている。この施設建設費の影響で市民サービスに影響ないよう資金計画の事前検証は慎重に行うべきである。

答 今、市民が最も求めている政策は企業誘致や企業育成の具体的成果である。8年前の合併の主目的を思い起こし、今後の厳しい市財政の健全化に向けて、経費削減を図るといった目的に合致した行動の徹底を再確認すべきである。

幅広く「あれも、これも」と市民の期待する要望項目を羅列しても、限られた財源の中で応えきれないことを考え、市民の期待の特に重い項目や市政の将来に大きく影響する問題を重点に置いて、ここでは「行財政改革」について数項目提案するが、その見解は。

答 「公共資産・施設」の運営・管理については「ファシリテイマネジメント」を行い、量と質の改革、歳入確保に重点を置き、職員の適正配置も行って、改革を進め



彩政会政策提言書

たい。「市営事業や助成金」については、必要かどうか「そもそも論」から考え、公的関与の妥当性を見直し、サービスの受益者だけでなく納税者の声を聞く事も必要と考える。また、「第3セクター」については、統合よりも独立採算の安定運営を目指すべく、働きかけていく。

彩政会の政策提言②

彩政会 小池治

問 秩父セメント第一プラント跡地への企業誘致の進捗はどうか。

答 大手先進企業を対象に、提案活動を継続的に実施している。結論は相手待ちであるが、秩父鉄道の旧引込線の利用提言や関連企業の集積に対し、先手を打つなど着実に取り組んでいる。

問 企業誘致功労者への報奨制度の設置、企業・工場等を誘致できる土地情報の収集と整理によるリスト作り、環境配慮を優先する企業を誘致するためのブランドイメージ作りの進捗はどうか。

答 事業推進アドバイザーを委嘱したり、空き用地、空き工場等の登録制度による情報提供や、「豊かな自然環境」を背景に、リスク分散の観点からみたメリットなどをアピールしている。

問 秩父山系で、野生鳥獣の個体数調査を実施したことがあるか。

答 埼玉県に確認したところ、調査方法も難しく、正確な個体数の把握はできていない。

問 害獣捕獲に対する報奨金は、市と県の予算合わせて1152万8千円の支援を行って、できるだけ限りの支援を行っていく。

● 秩父セメント第二プラント跡地の腰田堀以西の構想について

問 腰田堀以西の構想の中に、伝統芸能仮説舞台設置は含むか。

答 秩父市の「歴史・文化のシンボリックゾーン」として、旧大宮学校の活用などと共に検討中である。



平成秩父座仮設舞台

- ◎ 商店街再生、林業再生について
- ◎ 遊休農地活用について
- ◎ クリーンエネルギー政策

一般質問

彩政会の政策提言③

彩政会 高野 宏

問 抜本的な観光客誘致を目指した、新たな観光資源開発を担当する広域的戦略チームの設置は。

答 現在、1市4町が連携し「株父地域おもてなし観光公社」を設立し、滞在型観光・外国人誘客の推進を柱とした観光政策を進めており、NPO団体や有識者を交えた協議会等を組織し事業展開を図っている。また、市民や来訪者の方々にモニターとなって頂き、先進事例を参考にし「おもてなし観光」を積極的に推進する。

問 「株父市パワースポット」の選定と広報・PR活動について。

答 今年度、地域活性化センターの助成を受け、秩父商工会議所が「願い石巡礼」という形で、現在12か所のパワースポットをアピールしている。また、再来年の秩父札所^{（まじり）}午年総開帳への誘客を意識して、「秩父札所サイクル巡礼」のほか、「秩父札所ウルトラマラソン」の企画も進んでいる。

問 国道299号（相生町）株父橋間）歩道整備の進捗状況は。

答 秩父橋から下郷大堀付近の区間について県土整備事務所による2回目の事業説明会が開催され、

関係者の賛同を得、平成25年度より用地買収に着手の予定である。



歩道の早期整備が待たれる
国道299号下郷地区

●危機管理について

- ◎災害被害想定について
- ◎一時避難場所・避難所について
- ◎弱者の交通安全について
- ◎防犯灯について

彩政会の政策提言④

彩政会 五野上 茂次

●教育環境の整備

問 高篠中学校校庭拡張・吉田中学校の更なる校庭整備について。

答 測量費や用地の購入費等かなりの財政負担がかかる現状を鑑みて、市内各小中学校の耐震化が終了する平成26年以降に実施していきたい。また吉田中学校については、先ずは危険性の高い校庭南側フェンスの工事を実施する。今後とも教育環境の整備に努めていく。

問 日本の領土問題の正しい教育知職のありかたについて。

答 我が国の国土と歴史に対する理解を深めさせ自信を持てるようにすることは大変大事だと思う。北方領土、竹島、尖閣について今後も正しい愛国心を芽生える教育を推進していく。

●市職員の定年制度

問 市は非常に裏腹な立場（人員削減と65歳定年制）にある。世間の動きは65歳定年制に向かっているが市の考えは。各セクションの適正な人員配置は。高篠、太田など少人数でも管理ができ、市民サービスもクレームを聞いた事がない。市民数も合併当時から4千

人以上減少している。議員定数も合併当時60数人が30人、現在は26人で、次回は22人と大幅に改革している。市の人員削減政策はどうか。

答 平成25年度から段階的に3年で2歳ずつ引き上げられ平成37年度に65歳に引き上げられる。職員の適正配置は重要な課題で、職場ごとにヒアリングを行い把握に努めている。職員削減に対しては非常に厳しい状況にある。



整備が必要とされる吉田中学校の校庭